

平成 22 年度第 6 回島根大学医学部附属病院臨床研究審査部会

【会議の記録の概要】

| | |
|--------------------|---|
| 開催日時 | 平成 22 年 10 月 18 日（月）17:00～18:15 |
| 開催場所 | 島根大学医学部 本部棟 4 階 第 2 会議室 |
| 出席委員名 | 直良浩司、川内秀之、竹永啓三、吉田正人、奥西秀樹、三澤和男、畑 慎悟、田中 順 |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | <p>【治験の継続審査：治験実施計画書、治験薬概要書等の改訂】</p> <p>議題 1. ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS020QD の慢性疼痛患者を対象とした第Ⅲ相試験（管理番号：20-12） 治験薬概要書の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題 2. エーザイ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした D2E7 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（管理番号：20-13） 治験実施計画書別紙の変更にに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題 3. 第一三共株式会社の依頼による心房細動患者を対象とした DU-176b の第Ⅲ相試験（管理番号：21-1） 治験実施計画書、症例報告書の見本、ワルファリンリーフレット、治験薬をきちんと服用いただくための変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>【治験の継続審査：他の施設における有害事象等報告】</p> <p>議題 1. 中外製薬株式会社の依頼による骨粗鬆症患者を対象とした Ro200-5450iv の第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験（管理番号：19-2） 依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告、当該治験薬の関係する外国処置報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> |

議題 2. ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による関節リウマチを対象とした CNT0148 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (単剤) (管理番号：20-9)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告、当該治験薬の関係する外国処置報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3. ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS020QD の慢性疼痛患者を対象とした第Ⅲ相試験 (管理番号：20-12)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 4. 第一三共株式会社の依頼による心房細動患者を対象とした DU-176b の第Ⅲ相試験 (管理番号：21-1)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 5. MSD 株式会社の依頼による急性憎悪期統合失調症患者を対象とした SCH900274 の第Ⅲ相試験 (管理番号：21-2)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 6. MSD 株式会社の依頼による急性憎悪期統合失調症患者を対象とした SCH900274 の第Ⅲ相長期延長投与試験 (管理番号：21-3)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

| | |
|------|---|
| | <p>議題 7. エーザイ株式会社の依頼による第Ⅱ相試験（管理番号：22-1）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告、当該治験薬の関係する外国処置報告、研究報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 8. シンバイオ製薬株式会社の依頼による再発・難治性びまん性大細胞形 B 細胞リンパ腫患者を対象とした SyB L-0501 の第Ⅱ相試験（管理番号：22-2）</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題 9. 久光製薬株式会社の依頼による慢性疼痛を対象とした H F T - 2 9 0 の長期投与試験（管理番号：22-4）</p> <p>依頼者から報告された市販薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p> |
| 特記事項 | なし |